

**新たな地域おこし協力隊に  
小野寺太樹さん、茅野唯さんが着任**

4月1日、白鷹町地域おこし協力隊委嘱状交付式が町長室で行われました。昨年度から協力隊として活動している石井紀子さんと遠藤真弓さん、そして新たに小野寺太樹さん（宮城県気仙沼市出身）と茅野唯さん（大分県竹田市出身）が町長より地域おこし協力隊として委嘱されました。委嘱期間は最大3年間です。

新たに2人を加え、これで4人となった地域おこし協力隊。活動の幅も広がり、これから本格的に地域おこしへ動き出す隊員たちに対し、佐藤町長は「慣れない土地で様々な困難もあると思うが、活力ある町づくりのために新しい力を貸してほしい」と言葉をかけました。今後、



↑左から、石井紀子さん、遠藤真弓さん、小野寺太樹さん、茅野唯さん

小野寺さんと茅野さんは鷹山地区、石井さんと遠藤さんは引き続き蚕桑地区を拠点に活動していきます。

**農業委員に  
戸借房子さんが選任**

3月18日付けで白鷹町議会の推薦により、戸借房子さん（中山）が町農業委員に選任されました。



戸借 房子さん  
中山 / 議会選任

あいさつ

この度、議会推薦により農業委員に就任しました。

現在、私は地域の方たちと地元の山菜や野菜を加工し、6次産業に励んでいます。

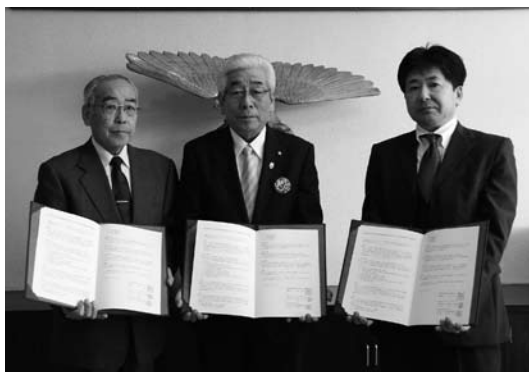
委員として微力ですが、白鷹町農業振興発展に役立つよう活動して参りたいと思います。

どうぞよろしくお申し上げます。

**山形県LPガス協会、同西置賜支部と  
災害時応援協定を締結**

町は3月22日、一般社団法人山形LPガス協会（大場正仁会長）及び同会西置賜支部（佐藤光雄支部長）と災害時における応急対策用燃料（液化石油ガス）等の供給応援に関する協定を結びました。

本協定は、町内で地震や風水害が発生した際に、協会が町の要請に応じ、応急対策用燃料としての液化石油ガス及び町内の避難所等で使用する液化石油ガス用燃料器具を供給するもの。協定書には、応援の要請について必要な事項などが盛り込まれています。



**総務省の行政相談委員に  
田中恵治さん**



田中 恵治さん（畔藤）

**「困ったら一人で悩まず行政相談」**

この度、平成28年4月1日付けで総務大臣から田中恵治さんが町担当の行政相談委員に委嘱されました。

行政相談委員は、国の行政機関、独立行政法人、特殊法人の業務など、いわゆる役所の業務に対する苦情、要望・意見等の相談を住民の皆様より受け付け、相手機関との間に立って、相手機関の自主的な改善が促されるよう働きかける仕事をしています。

行政相談委員に関するお問い合わせは、総務省山形行政評価事務所行政相談課（☎023-632-13113）まで。